

平成27年度事務事業評価シート		該当事業(評価対象外事業は基本情報のみ記載)		
		一般事務	公共建設事業	評価対象外事業
事務事業名	森林整備地域活動支援交付金事業			
予算科目	6款 2項 3目			
総合計画での位置付け	産業の振興～もりもり元気なしごとづくり～ 林業の振興			
所管課情報	担当課:	農林水産課	電話番号(内線):	579
記入者情報	所属長:	亀岡 泰三	担当責任者:	福積 和富
事業の性格	内部管理事務			
実施期間	【開始年度】平成 19 年度 【開始年度】平成23年度			
事業の対象	森林施業計画に基づき計画的かつ一体的な施業が行われる森林の集団を有する団地			
根拠法令等	愛媛県森林整備地域活動支援交付金交付要綱			
事業の目的	森林所有者等による計画的で一体的な森林施業の実施に不可欠な地域活動を通じて、森林の有する多面的機能を高度に発揮させる。			
事業の内容	森林の現況調査等地域活動と、基づく作業道の点検・修繕を支援する			
改善策の 具体的 取り組み (当初)				
改善策の 具体的 取り組み				

事業費及び財源内訳					
項目		26年度決算	27年度予算	9月末の執行状況	27年度決算
事業費	直接事業費	0	1,174	0	1,142
	人件費	0	804	402	804
	合計	0	1,978	402	1,946
人件費 内訳	人工数	0.00	0.10	0.05	0.10
	人件費単価	7,954	8,042	8,042	8,042
	補助事業人件費	0	0	0	0
	人件費	0	804	402	804
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	一般財源	0	1,978	402	1,946

事業活動の実績(活動指標)					
項目	単位	26年度実績	27年度予定	9月末の実績	27年度実績
伊予森林組合施業面積	ha	30	30	0	30
袋田団地施業面積	ha	-	-	-	-

向こう5年間の直接事業費の推移						
年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	5年間の実績
		6,230	6,290	6,230	6,230	

成果指標				
成果指標	当該年度の施業面積／前年度の施業面積(目標数値)×100			
指標設定の考え方	施業面積の増加を測定することで、作業道の点検・修繕の達成度合を測る。			
区分年度	26年度	27年度	28年度	目標23年度
目標	30	30	30	30
実績	30	30	0	0

自己評価				
自己評価 (担当責任者)	妥当性	目的の妥当性	3	C
		市民ニーズへの対応	3	
		市の関与の妥当性	3	
	有効性	事業の効果	3	C
		成果向上の可能性	3	
		施策への貢献度	3	
	効率性	手段の最適性	3	C
		コスト効率	3	
		受益者負担の適正	3	
課題認識	地域の森林の計画的に整備する必要がある。森林組合、山林所有者と協議し、計画的に施工する。			

一次評価				
一次評価 (所属長)	妥当性	目的の妥当性	4	C
		市民ニーズへの対応	3	
		市の関与の妥当性	4	
	有効性	事業の効果	4	B
		成果向上の可能性	3	
		施策への貢献度	3	
	効率性	手段の最適性	4	B
		コスト効率	3	
		受益者負担の適正	3	
課題認識	効率的な除間伐出荷の促進による経費削減には不可欠な事業であり、引き続き森林経営計画の作成促進に努める必要がある。			

二次評価	
二次評価 (所属部長)	一次評価結果のとおり事業継続と判断する。
意見、課題	

行政評価委員会の答申

外部評価  
(行政評価委員会)

経営者会議の最終判断

事業の方向性

現状のまま継続する。

意見、課題